

春日部市立大増中学校 第1学年 美術科 シラバス

内 容

学期・月	学習の内容	学習のねらい
1 学期	4月 オリエンテーション あなたしさを見つけて	・美術科の目標、授業での注意事項、授業内容、評価について知る。
	5月 文字っておもしろい	・レタリングの基本を学び、明朝体、ゴシック体を使ったレタリングを習得する。
	6月 色彩の世界	・色の性質や配色について学ぶ ・補色、明度・彩度・色相の色彩効果について知り、作品作りに生かせるように習得する。
	7月 言葉の色・言葉のかたち① 平面構成	・文字の持つ形や、役割についてその語源から考え、平面構成をして作品にする。
2 学期	9月 言葉の色・言葉のかたち②	・アクリル絵の具の使い方を学習し、グラデーションを用いながら美しく彩色する。
	10月 じっくり見ると見えてくる ①	・身近な物たちに目を向けスケッチする。 ・驚きのあるそっくりな発想から、粘土のよさを生かして制作する。
	11月 じっくり見ると見えてくる ②	・樹脂粘土、粘土ベラの使い方を学ぶ。 ・粘土の特性を活かした作品を制作する。
	12月 印象に残るシンボル マーク	・自分らしさを見つめ、スケッチする。 ・簡略化し、素早く伝達できるマークを制作する。
3 学期	1月 オノマトペ、ロゴ、タイポグラフィを作ろう	・良いポスター、ロゴ、タイポグラフィについて学ぶ。 ・伝達するためのデザインを考える。・
	2月 折って、切って、卷いて	・1, 2年合同で学校のシンボルとなる壁画を制作する。 ・紙の特性を生かした立体的な作品を仕上げる。
	3月 光に色を見つけた	・印象派が現在の美術に与えた影響を知る。 ・シュールレアリズム、キュビズム、点描などについて学ぶ。

評 価

<評価の観点>

①知識および技能

対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。

②思考力、判断力、表現力等

自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。

③学びに向かう力、人間性等

楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していくこうとしている。。

【評価の方法】

各観点における絶対評価に基づき、5段階に分配する。

授業準備や提出物も評価に含む。

アイデアスケッチや作品を中心に評価する

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

教科書、資料集、レタリング字典、クロッキー帳、鉛筆、色鉛筆、アクリル絵の具セット、彫刻刀等

<提出物>

学期	提出物
1 学期	1 学期制作作品、プリント、クロッキー帳
2 学期	2 学期制作作品、プリント、クロッキー帳
3 学期	3 学期制作作品、プリント、クロッキー帳

※学習進歩状況や、学習理解度によって、範囲が変更する場合も考えられます。

<学習の進め方>

